

令和5年度

いずみ市民大学

教養学部〔後期〕

1

現代の若者たちは何を考えているのか



講師・コーディネーター
平野 孝典
ひらの たかのり
桃山学院大学
社会学部 社会学科 准教授

1985年生まれ。大阪大学大学院人間科学研究科単位取得退学。2017年に桃山学院大学に着任しました。専門は社会学で、主に若者たちの規範意識やメンタルヘルスを研究しています。

現代社会を生きる若者たちの意識と行動には、いったいどのような特徴があるのでしょうか。「いまの若者は○○だ」「△△世代だ」などと、若者たちの姿とはかく印象論で語られがちですが、この講座では最新の研究やデータにもとづき、若者たちのリアルな姿を紹介していきます。

講座回数	受講料	定員	曜日	時間	場所
全8回	4,400円 (8回分一括)	50名	木曜日	10:30～12:00	地下1階 多目的室

	日程	講義テーマ
1	2月1日(木)	「まじめ」になった若者たち
2	2月8日(木)	現代若者の友人関係と恋愛
3	2月15日(木)	現代若者とメディア
4	2月29日(木)	現代若者と政治
5	3月7日(木)	現代若者と労働
6	3月14日(木)	現代若者のメンタルヘルス
7	3月21日(木)	現代若者のアイデンティティ
8	3月28日(木)	コロナ禍の若者たちの姿

2

ニュース・事件で学ぶ法知識2023



講師・コーディネーター
馬場 巖
ばんば いわお
桃山学院大学
法学部 法律学科 教授

現在、桃山学院大学法学部で民法と知的財産法を教えています。もともとは民法の不法行為を研究していたのですが、パロディ・モンタージュ写真事件に出会い、それ以来知的財産権を研究するようになりました。

法学部教員等による最近の研究成果(学会報告等)の一部を市民の皆さんに分かりやすくお伝えいたします。いずれも現代の問題と関連しています。法律や裁判例について学びたい方、外国の法制度に興味のある方、最新のニュースの背景にある法知識に興味のある方、そして「胎児治療」がどの程度進んでいるのか気になる方等、ご関心のある方は是非お越しください。

講座回数	受講料	定員	曜日	時間	場所
全8回	4,400円 (8回分一括)	50名	水曜日	13:00～14:30	地下1階 多目的室

	日程	講義テーマ	講師
1	11月8日(水)	知的財産権に関する裁判例	行政書士 岡嶋 和彦
2	11月15日(水)	著作権と所有権の関係 ―広末さんのケースを題材に―	馬場 巖
3	11月22日(水)	成年後見に関する法制度	司法書士 小山 哲史
4	11月29日(水)	ハラスメントの基礎知識	馬場 巖
5	12月6日(水)	胎児治療と胎児の法的地位	桃山学院大学 法学部教授 永水 裕子
6	12月20日(水)	グリム兄弟とグリム童話	桃山学院大学 法学部講師 鈴木 康文
7	1月10日(水)	代理出産 ―我が国の現状と外国との比較(前半)―	永水 裕子
8	1月17日(水)	代理出産 ―我が国の現状と外国との比較(後半)―	

3

『源氏物語』五十四帖を読む9



講師・コーディネーター
梅山 秀幸
うめやま ひでゆき
桃山学院大学 名誉教授

京都大学大学院博士課程修了。現在は桃山学院大学名誉教授。著書に『かぐや姫の光と影―物語のはじめに隠されたこと―』、『後宮の物語』。訳書に『於于野譚』、『太平閑話滑稽伝』、『慵斎叢話』、『漢西野譚』など。

この講座は2019年度より始め、「桐壺」から「簀火」までは読みすすめた。2023年度の後期は「野分」から「真木柱」までを読む。

※進み具合により内容は変更する場合があります。

講座回数	受講料	定員	曜日	時間	場所
全10回	5,500円 (10回分一括)	50名	月曜日	10:30～12:00	3階 学習室4

	日程	講義テーマ
1	11月6日(月)	「野分」を読む(1)
2	11月20日(月)	「野分」を読む(2)
3	12月4日(月)	「行幸」を読む(1)
4	12月18日(月)	「行幸」を読む(2)
5	1月8日(月)	「行幸」を読む(3)
6	1月22日(月)	「藤袴」を読む(1)
7	2月5日(月)	「藤袴」を読む(2)
8	2月19日(月)	「真木柱」を読む(1)
9	3月4日(月)	「真木柱」を読む(2)
10	3月18日(月)	「真木柱」を読む(3)

※講座開講中の室内の温度管理には十分注意いたしますが、念のため衣服などで調整できるよう各自でご準備をお願いいたします。

4

大大阪モダニズムと芸術
～「大大阪」の時代からEXPO70へ



講師・コーディネーター
橋爪 節也
はしづめ せつや
大阪大学 名誉教授

1958年、大阪市に生まれる。東京藝術大学美術学部大学院修了。日本東洋美術史専攻。大阪市立近代美術館(仮称)建設準備室を経て大阪大学総合学術博物館教授(元館長)。現在、大阪大学名誉教授。

大正末、大阪市は第二次市域拡張で東京を抜いて日本第一位、世界第六位のマンモス都市「大大阪」となる。この時代の活力は文化芸術面にも発揮され、近年「大大阪モダニズム」という言葉でも語られている。本講座では、「大大阪」誕生から1970年の万博に至る大阪文化の諸相を、美術を中心にメディアリテラシーの問題も含めて振り返る。

講座回数	受講料	定員	曜日	時間	場所
全10回	5,500円 (10回分一括)	50名	金曜日	14:00～15:30	地下1階 多目的室

	日程	講義テーマ
1	11月10日(金)	ガイダンス 大阪の都市イメージと文化的活力―「大大阪」の時代から
2	11月17日(金)	映像と大阪―映画「大大阪観光」の世界
3	12月1日(金)	文化施設の建設と「大大阪」―美術館と大阪の画家たち
4	12月15日(金)	美術と大阪(1)「浪花情緒」を描く―北野恒富ほか日本画家たち
5	12月22日(金)	美術と大阪(2) 描かれた「大大阪」―小出楢重ほか洋画家たち
6	1月12日(金)	都市を散歩する モダニズム時代の道頓堀と心斎橋筋
7	2月2日(金)	美術と大阪(3) 大阪のアヴァンギャルド芸術
8	2月9日(金)	博覧会の時代(1) 第五回内国勧業博覧会ほか
9	3月1日(金)	博覧会の時代(2) EXPO'70 大阪万博 1
10	3月15日(金)	博覧会の時代(3) EXPO'70 大阪万博 2

5

大阪発のエンタメ小説を読む
～江戸川乱歩から司馬遼太郎、
小松左京、東野圭吾まで



講師・コーディネーター
土居 豊
どい ゆたか
作家

作家・講師。2005年『トリオ・ソナタ』で小説家デビュー。村上春樹論、司馬遼太郎論、涼宮ハルヒ論などの講座を市民講座や大学などで実施。関西を中心に読書会・文学散歩を主宰する。朝日放送「ヒーポップ!ハイビル」などテレビ・ラジオ出演多数。

大阪は、エンタメ(エンターテインメント)小説の聖地です。江戸川乱歩以来、戦後のエンタメ小説を代表するミステリー作家たち、SF作家たちに加え、最新のイヤミス(読後、イヤな気持ちになるミステリーのこと)作家も輩出しています。さらに大阪の生んだ国民作家・司馬遼太郎と、特別編として、京都生まれ阪神間育ちの村上春樹の最新作も扱います。

講座回数	受講料	定員	曜日	時間	場所
全10回	5,500円 (10回分一括)	50名	火曜日	14:00～15:30	地下1階 多目的室

	日程	講義テーマ
1	11月7日(火)	江戸川乱歩「D坂の殺人事件」 名探偵・明智小五郎の最初の事件は大阪だった
2	11月21日(火)	山崎豊子『白い巨塔』～戦後エンタメ小説の代表格
3	11月28日(火)	大阪ゆかりのミステリー (1) 高村薫『照柿』は大阪ミステリーの名作
4	12月12日(火)	大阪ゆかりのミステリー (2) 大阪在住の有栖川有栖が描く、 同姓同名キャラの語り部と名探偵・火村の活躍
5	12月19日(火)	大阪ゆかりのミステリー (3) イヤミスの新鋭! 秋吉理香子が描く新時代のミステリー
6	1月9日(火)	大阪が生んだ国民作家・司馬遼太郎「ひとびとの聲音」に描かれた阪急
7	1月30日(火)	大阪は日本SFの聖地 小松左京・筒井康隆・眉村卓そして手塚治虫
8	2月6日(火)	大阪から世界へ 東野圭吾『白夜行』は20世紀ミステリー最後の傑作
9	2月20日(火)	村上春樹はどうして関西弁で小説を書かない?
10	2月27日(火)	村上春樹の最新長編『街とその不確かな壁』は大阪が舞台?

6

はじめて学ぶ日本建築の歴史



講師・コーディネーター
福田 敏朗
ふくだ としろう
元京都大学大学院修士

大学院修士課程修了後、京都府立総合技術学院で勤務。在職時には歴史的建造物の調査・調査・調査。現在は京都建築専門学校、滋賀県立大学で歴史的建造物に関する講義や普及啓発、修理工事の設計施工監理に従事。



桐浴 邦夫
きりさこ くにお
京都建築専門学校副校長
京都工芸繊維大学大学院修士課程修了。東京大学博士(工学)。専門は、建築歴史意匠、茶の湯文化。著書に『茶室33選/a+u202211』『茶の湯空間の近代』『世界で一番やさしい茶室設計 最新版』『近代の茶室と数寄屋』など。一級建築士。

日本の建築の歴史について、初心者でもわかりやすく講義をおこないます。寺院建築、神社建築、住宅建築、そして城や茶室など、近代化される前の日本の建築について、毎回テーマを決め、その概要や、歴史的経緯、ときには細部意匠についてなど、それぞれの建築の見方について学びます。

講座回数	受講料	定員	曜日	時間	場所
全12回	6,600円 (12回分一括)	50名	木曜日	13:30～15:00	地下1階 多目的室

	日程	講義テーマ	講師
1	11月9日(木)	たてあなからゆかへ―先史から古代のすまい―	福田 敏朗
2	11月16日(木)	ほとけがやってきた―飛鳥奈良時代の寺院建築―	
3	11月30日(木)	かみをまつ―神社の本殿建築―	
4	12月7日(木)	山の中と水のほとり―平安時代の寺院建築―	
5	12月14日(木)	和と唐―中世の寺院建築―	桐浴 邦夫
6	1月11日(木)	たたみをしく―中世のすまい―	
7	1月18日(木)	ひとびとの信仰―近世の社寺建築―	福田 敏朗
8	1月25日(木)	へやをかざる―近世のすまい―	桐浴 邦夫
9	2月1日(木)	庶民のくらし―民家の歴史―	福田 敏朗
10	2月8日(木)	天下を治める―城と天守―	桐浴 邦夫
11	2月29日(木)	おもてなしのこころ―茶室について―	
12	3月7日(木)	自然とともに―茶の湯の影響―	

往復はがきでお申し込みください。

【締切】
9/30(土)
必着

対象 和泉市在住・在勤を問わず、どなたでもお申し込みいただけます。
申込方法 往復はがきに必要事項を記入の上、郵送にてお申し込みください。
窓口や電話でのお申し込みはできません。

※往復はがき1通につき、1講座の申し込みとなります。
複数講座を申し込みの場合は、講座数分の往復はがきが必要です。
※1通での複数講座や複数人数分の申し込みは無効となります。
※往復はがき以外での申し込みは無効となります。
※生涯学習センター窓口にはがきをお持ちいただいても受付できません。
※定員に達していない講座は10月4日(水)以降、窓口で受付いたします。

定員 各講座50名【定員を超えた場合は抽選】

※定員を超えた場合は、抽選を行い、補欠順位も抽選にて決定いたします。
10月3日(火)14時より和泉シティプラザ地下1階多目的室にて公開抽選会を行います。
※申込者が10名に満たない講座は不開講となります。
※申込多数の場合は講師と協議の上、可能な限り受講者を受け入れます。

申込手順

往復はがきで
申し込み(郵送)
締切9/30(土)

定員超の場合
抽選を行います。
10/3(火)

返信用はがきを
10/4(水)から
順次発送

返信用はがきが届きましたら、
ご持参の上、受講料を入金。
入金期限10/20(金)

※一旦納入された受講料は原則として講座中止の場合のほかは返金できませんのでご了承ください。
※講座申込後のキャンセルは各講座開講日の1週間前までとさせていただきます。
※10月20日(金)までにご入金いただけない場合はキャンセルとさせていただきます。

往復はがきの
書き方(見本)

往信(おもて)	返信用(うら)	返信用(おもて)	往信(うら)
☐ 往信 5940041 和泉市いぶき野 生涯学習センター 宛	☐ 返信 ※何も記入しないで ください	☐ 返信 氏名 住所 申し込み される 方 の	1.希望講座名 ※はがき1通につき 1講座 2.住所 3.氏名(ふりがな) 4.生年月日 5.電話番号

※消せるボールペンは使用しないでください。

講座に関する最新情報は、和泉シティプラザホームページをご確認ください。
<http://www.izumicityplaza.or.jp>

**受講カード
について**

『いずみ市民大学』の受講生の方には
【ココロトリコイズミ生涯学習カード】を発行しております。

特典

☆生涯学習センター主催の催物チケット優先販売(おひとり様2枚まで)
一般発売日の3日前より販売(但し、催物によっては適用のない場合もあります)
☆和泉シティプラザ1階カフェとエコールいずみ協賛店舗での割引

ポイント加算

講義1回につき1ポイント(出席回数にかかわらず講義回数分を加算)

有効期限

1年間(受講更新により、随時有効期限は延長されます)

※カードを紛失された場合は、再発行手数料100円が必要となります。



和泉シティプラザ
生涯学習センター
(受付時間 9:00~22:00)

0725-57-6661

〒594-0041 和泉市いぶき野五丁目4番7号
泉北高速鉄道「和泉中央駅」より徒歩3分
駐車場230台 ※2時間まで無料。以降30分までごとに100円。
ご来場の際には、なるべく電車・バスなどをご利用ください。



この冊子は、3,000部印刷し、印刷単価は1部19円です。

令和5年度

いずみ市民大学

教養学部〔後期〕

各講座50名
受講生
募集!

- 現代の若者たちは何を考えているのか
- ニュース・事件で学ぶ法知識2023
- 『源氏物語』五十四帖を読む9
- 大大阪モダニズムと芸術
- 大阪発のエンタメ小説を読む
- はじめて学ぶ日本建築の歴史

締切

往復はがき 9/30(土) 必着

市民の学習意欲の醸成、活力ある地域社会の実現とまちづくり活動を担う人材の育成を目的として『いずみ市民大学』を設置。
学んだことを地域で生かす「まちづくり学部」と、自らの知識を広げる「教養学部」を併設しています。



※いずみ市民大学は学校教育法上の大学ではありません。市が行う生涯学習推進事業の名称です。